

一般社団法人
日本アスリートライフサポート協会さま

2023年度報告書









2024.02.29

大阪体育大学バレーボール部女子



競技成績（春リーグ）

2023年度関西大学バレーボール連盟春季リーグ戦 女子2部 勝敗表

順位	チーム	対戦相手								勝ち点		勝数		負数		セット率	取得	喪失	得点率	得点総数	失点総数
		大阪国際大学	関西学院大学	大阪体育大学	芦屋大学	神戸学院大学	大阪大谷大学	兵庫大学	桃山学院教育大学	勝	敗	勝	敗								
1	大阪国際大学 	○	○	○	○	○	○	○	○	20	10	勝	0	敗	3.750	30	8	1.189	924	777	
		3 - 1	3 - 1	3 - 0	3 - 1	3 - 1	3 - 0	3 - 0	3 - 0												
		○	○	○	○	○	○	○	○												
2	関西学院大学 	●	○	○	○	○	○	○	17	7	勝	3	敗	2.000	24	12	1.075	831	773		
		1 - 3	○	○	○	○	○	○												○	
		●	○	○	○	○	○	○												○	
3	大阪体育大学 	○	○	○	○	○	○	○	16	6	勝	4	敗	1.438	23	16	1.081	912	844		
		1 - 3	3 - 1	○	○	○	○	○												○	
		●	●	○	○	○	○	○												○	
4	芦屋大学 	○	○	○	○	○	○	○	15	5	勝	5	敗	0.947	18	19	0.995	827	831		
		0 - 3	0 - 3	3 - 2	○	○	○	○												○	
		●	●	●	○	○	○	○												○	
5	神戸学院大学 	○	○	○	○	○	○	○	15	5	勝	5	敗	1.188	19	16	1.074	832	775		
		1 - 3	1 - 3	1 - 3	0 - 3	○	○	○												○	
		○	○	○	○	○	○	○												○	
6	大阪大谷大学 	○	○	○	○	○	○	○	15	5	勝	5	敗	1.118	19	17	0.995	787	791		
		1 - 3	1 - 3	1 - 3	1 - 3	0 - 3	○	○												○	
		○	○	○	○	○	○	○												○	
7	兵庫大学 	○	○	○	○	○	○	○	11	1	勝	9	敗	0.296	8	27	0.868	729	840		
		0 - 3	0 - 3	0 - 3	1 - 3	0 - 3	0 - 3	0 - 3												○	
		○	○	○	○	○	○	○												○	
8	桃山学院教育大学 	○	○	○	○	○	○	○	11	1	勝	9	敗	0.103	3	29	0.732	577	788		
		0 - 3	0 - 3	0 - 3	0 - 3	0 - 3	0 - 3	0 - 3												○	
		○	○	○	○	○	○	○												○	

上位リーグ

下位リーグ









順位：3位

開幕戦、第2戦を3-0で勝利するも、6勝4敗で3位に終わり、入れ替え戦に辛くも届かず、2部残留となった。4年生が教育実習と重なる日程となったが、その分、下級生の活躍も見られ、秋リーグでの2部優勝に向けて着実に歩みを進めることができた。



競技成績（秋リーグ）

2023年度関西大学バレーボール連盟秋季リーグ戦 女子2部 勝敗表

順位	チーム	大阪体育大学	神戸学院大学	帝塚山学院大学	芦屋大学	天理大学	大阪学院大学	大阪大谷大学	兵庫大学	試合数	勝点	勝数	負数	勝率	得セット	失セット	セット率	得点	失点	得点率
1	 大阪体育大学		○ 3-1	○ 3-0	○ 3-2	○ 3-1	○ 3-0	○ 3-0	○ 3-0	7	14	7	0	1.000	21	4	5.250	609	484	1.258
2	 神戸学院大学	● 1-3		○ 3-1	○ 3-1	● 0-3	○ 3-0	○ 3-0	○ 3-0	7	12	5	2	0.714	16	8	2.000	559	526	1.063
3	 帝塚山学院大学	● 0-3	● 1-3		○ 3-1	○ 3-2	○ 3-1	○ 3-0	○ 3-0	7	12	5	2	0.714	16	10	1.600	615	554	1.110
4	 芦屋大学	● 2-3	● 1-3	● 1-3		○ 3-1	○ 3-0	○ 3-1	○ 3-2	7	11	4	3	0.571	16	13	1.231	662	644	1.028
5	 天理大学	● 1-3	○ 3-0	● 2-3	● 1-3		● 0-3	○ 3-0	○ 3-0	7	10	3	4	0.429	13	12	1.083	558	541	1.031
6	 大阪学院大学	● 0-3	● 0-3	● 1-3	● 0-3	○ 3-0		○ 3-1	○ 3-1	7	10	3	4	0.429	10	14	0.714	500	557	0.898
7	 大阪大谷大学	● 0-3	● 0-3	● 0-3	● 1-3	● 0-3	● 1-3		○ 3-1	7	8	1	6	0.143	5	19	0.263	506	572	0.885
8	 兵庫大学	● 0-3	● 0-3	● 0-3	● 2-3	● 0-3	● 1-3	● 1-3		7	7	0	7	0.000	4	21	0.190	463	594	0.779

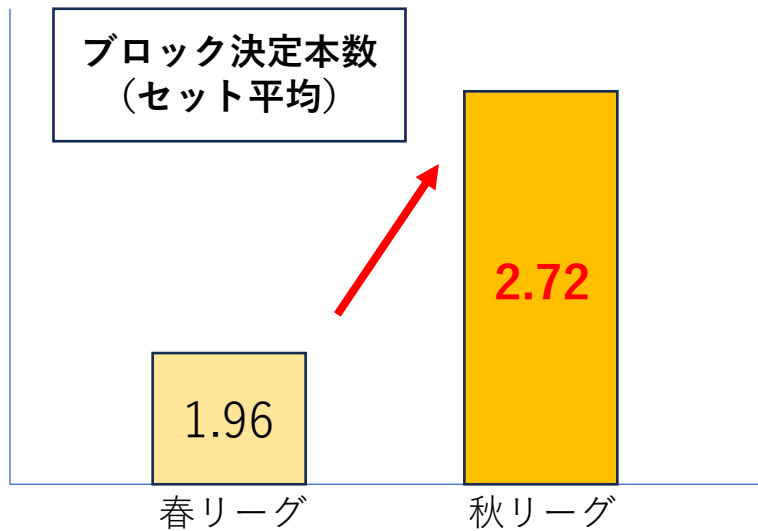
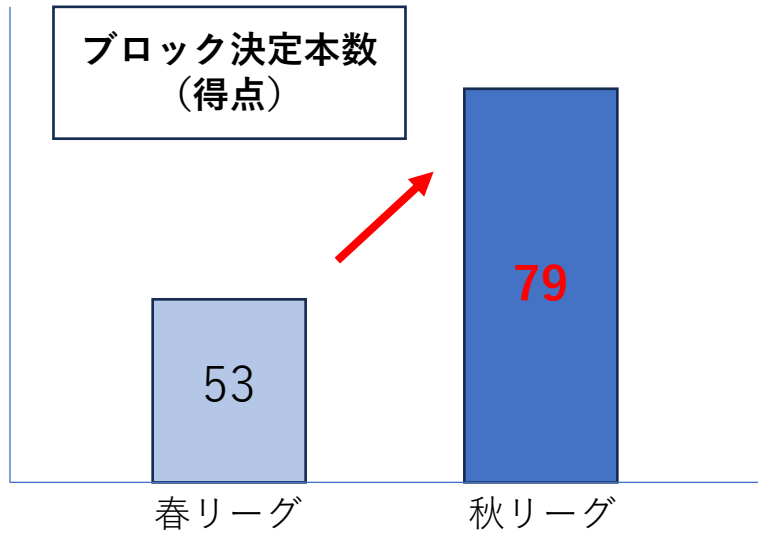
順位：1位 **（1部昇格）**

開幕戦でストレート勝ちを収め、そのままの勢いで連勝を重ね、**全勝優勝による1部昇格を達成した。**

11月に開催された「全日本バレーボール大学女子選手権大会」では、関東の強豪校の前に、惜しくも1回戦で敗退となった。



競技成績（ブロック編）



春リーグ

ブロック決定本数 (セット)						
順位	氏名	チーム名	試合数	セット数	得点	セット平均
1	高濱 日菜穂	関西学院大学	7	25	21	0.84
2	小野 こはな	神戸学院大学	7	24	19	0.79
3	権藤 真実	大阪体育大学	7	27	19	0.70
4	岩城 遥南	関西学院大学	7	25	17	0.68
5	藤 菜乃花	大阪国際大学	7	24	15	0.63
6	上田 萌香	神戸学院大学	7	23	12	0.52
7	徳永 優奈	大阪体育大学	7	27	11	0.41
7	芝田 楓	兵庫大学	7	22	9	0.41
9	中西 蓮	桃山学院教育	5	15	6	0.40
10	阿部 真奈穂	関西学院大学	7	24	9	0.38
10	大西 帆海	神戸学院大学	7	24	9	0.38
12	久保田 結衣	大阪国際大学	7	25	9	0.36
13	渡邊 琴海	桃山学院教育	7	21	7	0.33
14	奥出 望未	芦屋大学	7	25	8	0.32
14	宮崎 真緒	兵庫大学	7	22	7	0.32

秋リーグ

ブロック決定本数 (セット)						
順位	氏名	チーム名	試合数	セット数	得点	セット平均
1	村上 楓	帝塚山学院大	8	29	22	0.76
2	櫻木 春香	大阪学院大学	8	24	15	0.63
3	徳永 優奈	大阪体育大学	8	29	17	0.59
4	権藤 真実	大阪体育大学	8	29	16	0.55
5	黒木 陽奈	大阪体育大学	8	21	11	0.52
6	坂口 滯奈	芦屋大学	8	29	13	0.45
6	楠岡 真緒	大阪体育大学	8	29	13	0.45
8	大西 帆海	神戸学院大学	8	27	12	0.44
9	小野 こはな	神戸学院大学	8	27	10	0.37
9	上田 萌果	神戸学院大学	8	27	10	0.37
11	川田 萌寧	天理大学	8	28	10	0.36
11	小林 和花奈	天理大学	8	28	10	0.36
13	芝田 楓	兵庫大学	8	23	8	0.35
13	成清 天美	帝塚山学院大	8	20	7	0.35
15	矢野 瑠奈	芦屋大学	8	33	11	0.33



「激落ちブロック」
による練習でブロッ
ク技術の向上



相手のアタックによ
る「失点減」&ブ
ロックによる「得点
増」

「得点率(得点÷失点)」
の向上による勝ち試合の
増加



1部昇格



愛媛県大洲市でのバレーボール教室





関西大学バレーボール春季リーグ

女子 春季リーグ開幕戦の神戸学院大学戦は、3-0のストレート勝ちで白星発進。続く神戸学院教育大学戦も1-0で快勝した。

第3戦の西屋大学戦では、ルセットの激戦の末、2-3で惜敗。続く阪大公立戦では、ルセットを苦しめたものの勝利した。

第5戦の神戸学院大学戦も3-1で勝利した。

続く関西学院大学戦も3-1で勝利した。

関大強豪の大阪国際大学戦では、ルセットを苦しめたが敗北を喫した。

リーグ戦全勝の大阪国際大学戦との第6戦は、第7戦に続き1-3で連敗。

最終戦の西屋大学戦では、第3戦の覇座を果たし、1-3で勝利した。



増田聖子

女子 春季リーグ開幕戦の神戸学院大学戦は、3-0のストレート勝ちで白星発進。続く神戸学院教育大学戦も1-0で快勝した。

第3戦の西屋大学戦では、ルセットの激戦の末、2-3で惜敗。続く阪大公立戦では、ルセットを苦しめたものの勝利した。

第5戦の神戸学院大学戦も3-1で勝利した。

続く関西学院大学戦も3-1で勝利した。

関大強豪の大阪国際大学戦では、ルセットを苦しめたが敗北を喫した。

リーグ戦全勝の大阪国際大学戦との第6戦は、第7戦に続き1-3で連敗。

最終戦の西屋大学戦では、第3戦の覇座を果たし、1-3で勝利した。

1部昇格をめざすバレーボール部女子は、4月5月の関西大学バレーボール春季リーグで女子2部3位となり、2部残留が決定した。秋季リーグで表題の1部昇格をめざす。

で勝利した。

春季リーグの結果は、6勝4敗で2部3位となり、残留が決定した。

第7戦の神戸学院大学戦では、ルセットを苦しめたものの勝利した。

第5戦の神戸学院大学戦も3-1で勝利した。

続く関西学院大学戦も3-1で勝利した。

関大強豪の大阪国際大学戦では、ルセットを苦しめたが敗北を喫した。

リーグ戦全勝の大阪国際大学戦との第6戦は、第7戦に続き1-3で連敗。

最終戦の西屋大学戦では、第3戦の覇座を果たし、1-3で勝利した。



徳永豊

2部全勝優勝から4年1部昇格 来季は「台風の目」に



徳永豊

関西大学女子バレーボール秋季リーグ

バレーボール部女子は9、10月の関西大学秋季リーグ2部で全勝優勝し、2019年秋以来となる1部昇格を達成した。



増田聖子

1セット落したものの3-1で勝利。第7戦の西屋大学戦では接戦が続いたが、3-2で勝利を取り、リーグ戦手懸クワンを7戦全勝で終えた。

続いて4チームによる上位リーグに進み、西屋大学に3-1。西屋山学院大学戦は、前半は相手が強かったが後半に巻き返してルセットの未3-2で白星勝利となった。

最終戦の神戸学院大学も3-0で勝ち、10戦全勝で1部残留を果たした。

長江監督は「チームの中で相手先行はいる場面も多かったが、不利な状況でも『劣勢の中で負け引き継ぎを乗り越えて』とチームのコン



山本真

セツがめ、選手みんなが徹底きいたと振り返る。主将の坂本千夏（体育4年）、赤澤優花（体育4年）、榎真実（体育4年）、主務の山田菜々（体育4年）の4年生4人が中心となりチームを引っ張った。

11月の第70回秩父宮妃賜杯全日本女子選手権大会では1回戦で日本体育大学に0-3で敗れたが、選手はチームの負け引き継ぎを乗り越えて、みなが1-2で出ていたという。長江監督は「新4年生を中心としたチーム作りも乗り、1部リーグで台風の目にならぬように」と来季に向けての意気込みを語った。



部長・監督 長江 晃生

本学体育学部講師。
1983年生まれ。
本学体育学部卒業後、大学院に進学し、修了まで堺ブレイザーズに所属。
その後、大分三好ヴァイセアドラーへ移籍し、2010年には日本代表に選出される。
現役引退後は、2013年まで全日本女子チームのアシスタントコーチとしてコーチングを学ぶ。
2014年から本学バレーボール部女子の監督に就任。
2018年からユニバーシアードチームのコーチを務める。

バレーボール部女子の活動にご支援いただきまして、誠にありがとうございます。

新シーズンは、2019年以来の1部の舞台となるので、

上位入賞を目指して部員一同、精一杯頑張りたいと思います。

2023年度同様に、試合会場でもお会いできる日を楽しみしております。

引き続き、ご支援よろしくお願いたします。

2024年度のご支援も、よろしくお願い申し上げます。

